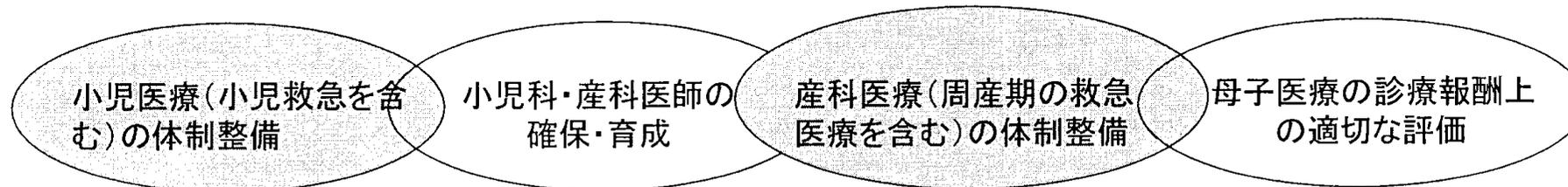


子ども・子育て支援医療基本構想(イメージ)

21世紀の母子医療(小児医療と産科医療)のあるべき姿～どこでも安心して小児医療・周産期医療が受けられる体制の整備～

基本構想:どこでも、子どもの病気や出産の緊急時に適切に対応できる体制を整備し、妊娠、出産、育児の安心・安全を確保するとともに、子どもの健やかな育ちを支援する

- 1 「小児医療基本構想」(仮称)に基づく小児医療の再編成
- 2 「産科医療基本構想」(仮称)に基づく産科・周産期医療の再編成
- 3 基本構想を実現させるための人材等の医療資源の確保と効率的配備



わが国の母子医療機関の機能分化と小児科・産科医の確保・育成

- 1 小児医療提供体制の再編
 - 小児救急医療を含む小児二次医療を安定的に提供できるよう医療体制の再構築
 - 軽度の入院と外来治療を行う小児科一次医療を担う身近な地域小児医療提供体制の整備
 - 医療機関の病診連携の推進と日常生活の中でなんでも相談できるかかりつけ医を持つもつ子どもの割合を100%にする
- 2 妊娠・出産の緊急時に適切に対応できる「周産期医療ネットワーク」の整備
- 3 これらの体制整備を行うための「医療計画」のあり方及び「医師の供給」に関する基本方針の明確化

目指すべき社会の姿:

- ①世界最高水準の母子保健を維持・向上
- ②全国どこでも子どもの病気や出産に適切に対応できる

今後の小児医療の課題

— 鴨下研究班で検討中 —

1. <全体計画>

小児科医療の将来構想の樹立
小児救急医療体制の確立

2. <養成計画>

魅力ある卒前教育カリキュラム
奨学金制度

3. <研修体制>

新臨床研修
レジデント研修等
指導体制の充実
専門医・認定医制度の役割

4. <勤務環境>

労働条件の改善
医師バンク

5. <女性医師>

育児支援
職場復帰支援
勤務形態の多様化

6. <インセンティブ>

診療報酬
若手向け研究費
留学制度

今後の産科医療の課題

—鴨下研究班で検討中—

1. <全体計画>
産科医療の将来構想の樹立
2. <養成計画>
魅力ある卒前教育カリキュラム
奨学金制度
3. <研修体制>
新臨床研修
レジデント研修等
指導体制の充実
専門医・認定医制度の役割
4. <勤務環境>
労働条件の改善
医師バンク
5. <女性医師>
育児支援
職場復帰支援
勤務形態の多様化
6. <インセンティブ>
診療報酬
若手向け研究費
留学制度
7. <医療訴訟>
医事紛争処理システム
無過失補償制度

小児医療の問題

夜間休日・救急診療体制の危機

ICU、NICUの不足感の出現

小児科医の不在地域の拡大

小児医療の課題

- 魅力ある小児医療づくり
- 小児医療基本構想の実現
- 小児医療施設（小児科医）の
適正配置と役割分担
- 採算性の問題（特に、病院、周産
期医療機関）

産科医療の問題

病院産科の減少

→産科医の不在地域の拡大

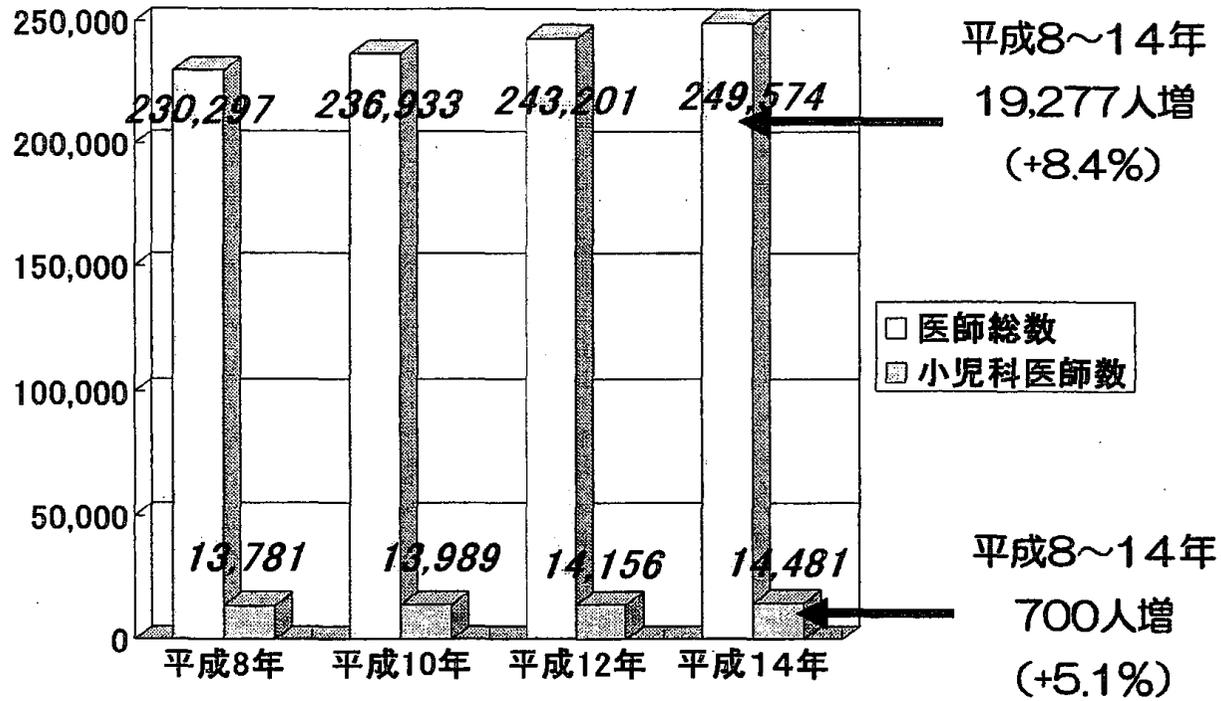
→ハイリスク者への対応の困難化

→がん手術の待ち時間の延長

産科医療の課題

- 魅力ある産科医療づくり
- 安全と快適の両面を求める国民
のニーズへの対応
- 地域産科医療提供体制の再構築
- 産科医療施設（産科医等）の
適正配置と役割分担
- 採算性の問題（特に、周産期医療
機関）

小児科医師数の推移



出典：医師・歯科医師・薬剤師調査

小児科病院・診療所数の推移

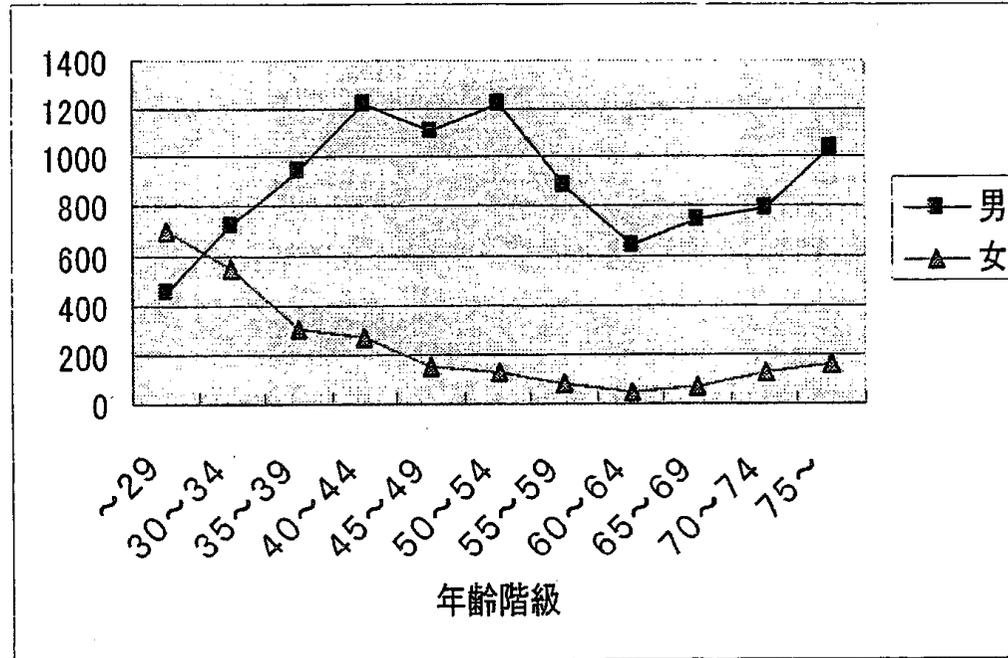
小児科医療機関の増減

	平成8年	平成14年	増 減
小児科診療所 (主たる診療科目)	2,559	2,991	+ 432
小児科標榜病院	3,844	3,359	- 485
小児科医療機関合計	6,403	6,350	- 53

※医療施設調査より

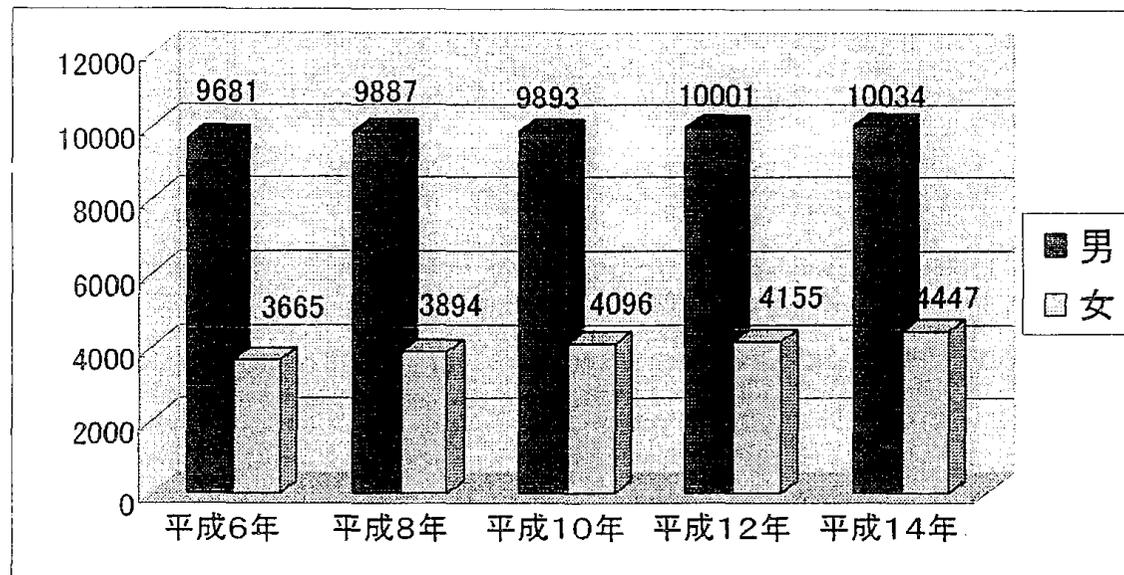
小児科医師数（性別・年齢階級別）

平成14年



出典：平成14年 医師・歯科医師・薬剤師調査

小児科医師数（性別）の推移



出典：医師・歯科医師・薬剤師調査

1病院あたりの平均医師数（小児科）

平成8年

病院の医師総数

148,199人／8,421病院

1病院あたり 17.6人

病院の小児科医数

7,919人／3,844病院

1病院あたり 2.1人

平成14年

病院の医師総数

159,131人／8,116病院

1病院あたり 19.6人

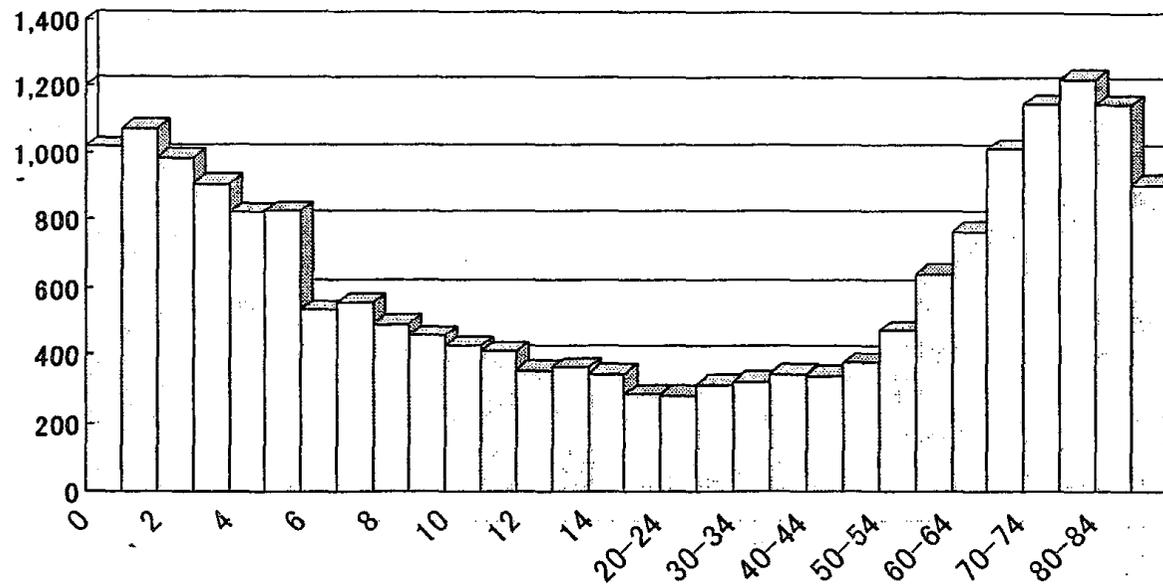
病院の小児科医数

8,429人／3,359病院

1病院あたり 2.5人

人口千人あたりの年齢別外来診療件数

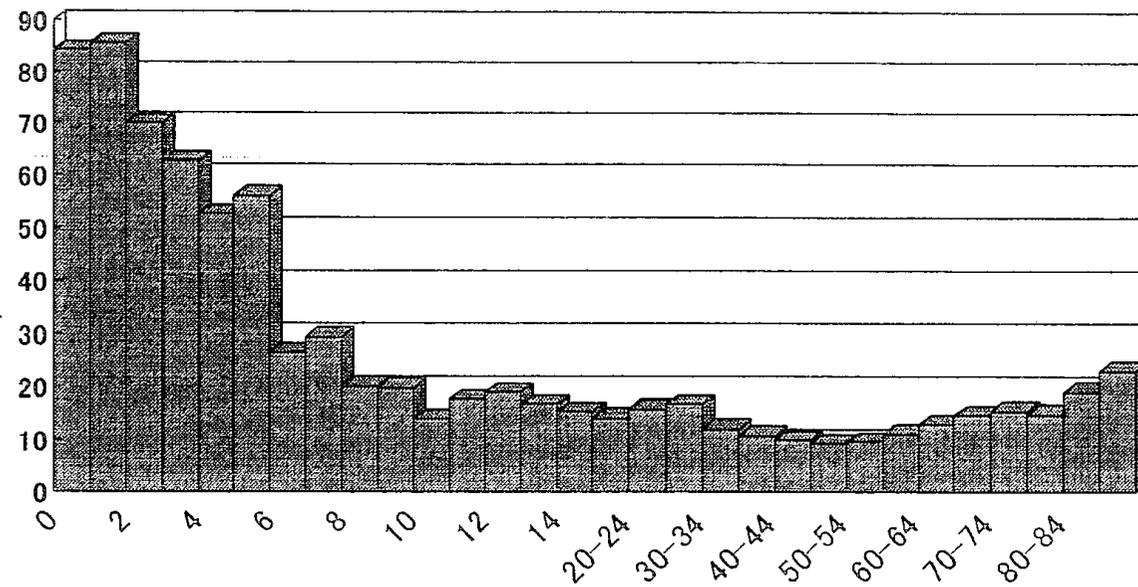
○ 人口千人あたりの年齢別外来診療件数



出典：平成13年度社会医療診療行為別調査特別集計
平成13年推計人口

人口千人あたりの年齢別時間外外来診療件数

○ 人口千人あたりの年齢別時間外外来診療件数



出典：平成13年度社会医療診療行為別調査特別集計
平成13年推計人口